

めざせ!  
センテナリア

# 研究室からちょっとひとこと 2025春

## 驚くべき驚異の水素療法

### ステージ4の癌の生存率が平均16%→71.3%へ ー1090症例の臨床報告よりー



#### 癌治療にも水素の大いなる可能性が!



3月2日に東大にて開催された「第5回国際水素医科学研究会セミナー」に出席してきました。そこで、約10年、ステージ4の癌患者に水素吸入を中心として独自の療法に取り組んでいる赤木医師の臨床報告がありました。

現状、日本の標準治療の癌ステージ4の5年生存率は約16%ですが、赤木医師の水素吸入を中心とした赤木メソッドとも呼べる治療方法ではこの**生存率がなんと71.3%に伸びている**ことが1090の症例とともに発表されました。このデータは驚くべきことです。

ステージ4を宣言されると、すべての標準治療は終了し、この次のステップは緩和です。と言われても、緩和とはもう「治療しない」ということに他ならず、患者さんにとっては絶望の谷に落とされたと同然です。その患者さんに対して、この10年、辛抱強く1000症例を越える水素吸入を中心とした「独自のメソッド」で取り組まれた赤木先生の発表は大きな感動を呼びました。

あらためて、宇宙で最も多く最も小さい元素である「**水素**」の大きな可能性を確認しました。

#### 水素はリスク予防の最強の健康法

何よりも水素は抗がん剤や他の薬と違って「**副作用**」が全くないため、だからこそ、安心して皆さんが使うことができます。しかも「水素」そのものは、癌治療薬で何千倍の利益を生む様な製薬会社や厚生労働省先導のものではなく、どなたでも様々な方法で試すことができます。

水素を体内にとりこむには、水素吸入、水素水を飲む、水素バスで経皮から水素をとり入れるなどの方法があります。研究室では、リーズナブルな水素吸入器も取り扱っておりますので、気になる方は、是非研究室に声をおかけください。

もっとも簡単なのは、水素バスです。水素バスで経皮から吸収された水素は約7~10分で全身の細胞に到達することがわかっています。お風呂に入りながらの数十分で、水素を取り込めるなんて、本当に理想的です。

春先などの季節の変わり目は、寒暖差や気圧の変化で自律神経のバランスが崩れ、免疫力の低下や体調不良になりがちです。こういった時は、規則正しくバランスのよい食生活、適度な運動習慣、十分な睡眠が必要です。

なかでも睡眠は大事です。ゆっくり水素バスで入浴して体温をあげることで睡眠の質もあがります。是非、水素バスで健康対策を…